



桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」

*Toho Gakuen School of Music*

# 目黒教室 教室案内

所在地 〒152-0031 東京都目黒区中根 2-13-11 コンパウンド中根 3F  
(宮地楽器都立大センター内)

TEL/FAX 03-5729-2558 (受付時間: 10:00~20:00/日・祝休み)

E-mail [onkyo-meguro@tohomusic.ac.jp](mailto:onkyo-meguro@tohomusic.ac.jp)

ホームページ <https://toho-child.jp/class/meguro/>



## ご挨拶

音楽は、人の心と心をつなぎ、時代を超えて受け継がれてきたかけがえのない文化です。喜びや悲しみ、言葉では表しきれない感情を映し出し、私たちの内面を深く耕します。またその時代や風景を想像し、自分だけのイメージを持つことができます。

日々の練習においては、自ら課題に向き合い、粘り強く乗り越える力が育まれます。また、合奏や合唱では、互いの音に耳を傾け、調和を生み出す中で、他者と共に生きる感覚を学びます。

こうした積み重ねは、単なる技術の習得にとどまらず、人としての成長を支える大切な経験となります。音楽に親しむ道が趣味であれ専門であれ、その本質に違いはありません。基礎を大切に、一人ひとりの個性と向き合いながら、豊かな感性と確かな力を育てていくこと。それが私たちの使命です。教職員一同、子供たちの可能性を信じ、真摯に寄り添ってまいります。

桐朋学園大学音楽学部 准教授  
目黒教室長 関本昌平



## 1. 教室の特徴

目黒教室は、仙川教室の分教場であった柿の木坂教室の時代を含めて約60年の歴史を持つ教室です。

特に初期教育には長年の積み重ねがあり、今も教育の出発点として大切にしています。現在では年少児から中学3年生までの生徒が在籍し、それぞれの目標に向かって学んでいます。

当教室では、将来音楽を専門とするしないにかかわらず、音楽を学ぶことが生徒達にとって有意義なものとなり、その成長を助けて人生の豊かな伴侶となるよう心がけています。身についた基礎は自然に専門教育につながり、音楽家をめざす生徒達を音楽高校、音楽大学に送り出しています。

教室の規模があまり大きくないため、教育的にも物理的にも生徒、保護者、教師それぞれの距離が近く、家庭的な雰囲気を持つ教室です。生徒同士も大変仲が良く、同じ喜びや悩みを共有する仲間として、励まし合い、刺激し合っていく場ともなっています。

## 2. 履修内容

### 開講コース ・ 対象学年

---

本

科

< 年少～中3 対象 >

ソルフェージュ授業と共に実技レッスンを受講します。  
レッスンは教室所属の講師が担当します。

※年長の9月からは実技が必修になります。

※年少より選択実技レッスンを履修することができます。

ソルフェージュ科

< 小2～中3 対象 >

ソルフェージュ授業のみを受講します。

### ソルフェージュ授業について

---

- ◇授業回数： 年間 40 回程度（発表会などの行事も含み、日程は年間で決められています）
- ◇クラス： 原則として年度間を通じて同じクラスに通います。
- ◇振替： 原則として行いません。

### 実技レッスンについて(ピアノ・ヴァイオリン・チェロ)

---

- ◇レッスン回数： 年間 40 回程度 の個人レッスンです。
- ◇日時： 講師と相談の上、決定します。
- ◇会場： 目黒教室 又は 講師の自宅で実施されます。

## 3. 教育内容

目黒教室では、導入から専門教育にいたる一貫したプログラムを持っておりますが、音楽教育にも一人ひとりの子供の成長にも多様な可能性があり、決して固定化されたものではありません。途中から編入する場合にも、長年の経験を生かしてきめ細かい指導をしています。

クラス授業の形で勉強することは、生徒にとって多くの意味を持つものです。アンサンブルを体験できること、個性の違う音楽に出会うこと、喜びや悩みを共感できる友達を得ることなどによって、互いに刺激し合い、支え合うことができます。

目黒教室は質の高い音楽教育の場であると共に、生徒達にとって「心地よい場」であることを大切にしています。以下に、各課程の教育内容を記載いたします。

### 初期課程

---

#### 年少 ～ 小1

- ◆ 年少 : 45分のクラス授業
- ◆ 年中 : 1時間10分のクラス授業
- ◆ 年長 : 1時間30分のクラス授業 及び 1時間程度の実技個人レッスン  
※実技レッスンは9月から必修となります
- ◆ 小1 : 1時間30分のクラス授業 及び 1時間程度の実技個人レッスン

この時期の子供達は歌の小さな言葉にも、遊びのちょっとした動作にも心を動かされ、全身で喜びを感じることができます。その喜びを歌や体の動きで表わすことは、音楽表現の根源に通ずるものです。ソルフェージュのクラス授業では、集団で体を動かし、歌うことを通して、自然に音楽への欲求を育んでいきます。同時に「耳をすます」ことによって、演奏するために必要なさまざまな音楽的感覚を体に馴染ませていく一方、楽譜のしくみを学習し始めます。

年長9月からは、実技レッスンが必修課目となります。(年少より選択実技レッスンを履修することができます。)この時期の実技指導は特に、ソルフェージュの授業と密接な関連を持って行われます。ソルフェージュの授業では、引き続き体を動かし、感じ、表わすことに重点を置きながらも、徐々に音の世界を広げ、譜面と感覚を結びつけていきます。

小1の3学期には、ソルフェージュの初めての課程試験が行われます。その準備のための練習や、緊張しながらも一人で演奏し歌う経験を通して、子供達は集中力と自信をつけ、達成感を味わうことで次の課程へと踏み出していきます。

## 中期課程

---

### 小2 ～ 小5

- ◆ 小2 : 1時間30分のクラス授業
- 小3 : 1時間40分のクラス授業
- 小4・小5 : 2時間のクラス授業

#### 1時間程度の専攻実技レッスン（本科生のみ）

この時期にはそれまでに培われた感覚的な能力を、徐々に意識的な理解を伴うものにしていきます。小4くらいまではまだ知的な理解に傾きすぎることは避け、音楽的な感覚を磨くことを心掛けて授業を行っています。小5では、それまでに学習したことをさらに発展させ、理解を深めるために課程試験が行われます。その準備を通して音楽のほとんどの要素に一通り触れ、楽譜を読む力、曲の構成を大きくつかむ力、より深いハーモニーの感覚などを養い、演奏に結びつけていくことをめざします。

「歌う」ことは音楽の「原点」であり、中期課程以降の授業においても学習の大きな柱の一つとしています。表現に工夫をして歌う楽しさを広げ、また他の人とお互いに声を聴き合うアンサンブルをしながら音楽を作ることを学びます。

小2以上の弦楽器専攻の生徒は、合わせて弦楽アンサンブルの授業も受講することができます。この授業はソルフェージュ科生も受講することができ、月に3回程、日曜日の午前中に練習が行われ、年2回、発表の場が設けられています。受講生達は、合奏を通して音楽を立体的に構成し、ハーモニーをつくる体験をすることにより、弦楽器奏者に必要なアンサンブルの能力を養っていきます。

## 後期課程

---

### 小6 ～ 中3

- ◆ 小6～中3 : 2時間のクラス授業

#### 1時間程度の専攻実技レッスン（本科生のみ）

この時期の生徒達には、徐々に客観的なものの見方や論理的な思考力、抽象的な理解力が備わり、感覚に理論が結びついてきます。実技の練習に対する自律心も強くなってきま

す。クラス授業の中でも様々な方法でソルフェージュと実際の音楽との関連を深め、生徒達が授業で学んだことを演奏に反映させることができるよう、努力をしています。

この課程はまた、思春期にさしかかった生徒達が自分自身や、自分と音楽との関わり方について、より深く考え始める時期でもあります。学校生活と音楽の勉強の調整が難しい場面も増えてきますが、音楽を専門にする、しないに関わらず、自分で選びとって勉強することで音楽は生徒にとって真に意味のあるものとなっていきます。一人ひとりが違う過程をたどりますが、それぞれが、良い選択をすることができるよう見守りながら指導していくことを心掛けています。

中1の2学期には課程試験が行なわれ、後期課程で勉強を続けていく上で必要とされる基礎固めに努めます。試験を終え、自分で勉強していく力を身につけ始めた生徒達は、大きな成長を見せてくれます。

#### 《受験指導について》

当教室では、桐朋学園女子高等学校音楽科(男女共学)への進学を中心に、それ以外の音楽高校への進学希望も受け入れています。

入試直前には実技模擬試験が行われ、本番前の演奏についてのアドバイスを受けることができます。

## 特別コース

---

グループ授業への合流を目的とし、一定期間ソルフェージュをマンツーマンで学ぶコースです。

- ◆対象 : 年少～中学3年生
- ◆授業回数 : 年間40回程度、半年で20回程度
- ◆授業時間 : 30分、45分、60分、90分
- ◆振替 : 原則として行いません。

## 4. 行事について

### 保護者会・個人面談

---

ご家庭と教室との密接な連携をはかるために、学年によって保護者会または保護者個人面談を実施しています。また必要に応じて、随時ご相談の機会を設けています。

## ソルフェージュ学年試験 及び 課程試験

---

教育内容の充実をはかるために、各学年で目的に応じて視唱などの試験を行っています。さらに小1・小5・中1では、各課程試験も実施しています。

## 実技年次試験・ピアノグレード試験・弦楽器スケール エチュード試験

---

小2以上の生徒を対象に年1回の実技試験を実施しています。この試験は生徒にとって、日頃の練習の大きな目標となっています。

また、テクニックの向上を目的として、ピアノグレード試験・弦楽器スケール エチュード試験があります。ピアノグレード試験は年に3回受験する機会があり、弦楽器スケール エチュード試験は、必修として年1回実施しています。

## 卒業演奏会・校外演奏会・特待生オーディション

---

5月と11月に全国音楽教室生を対象としたオーディションを実施し、成績優秀者はホールで行われる演奏会に出演することができます。また、毎年11月には、特待生を選考するためのオーディションを実施しています。

## 夏の音楽会

---

毎年夏に、演奏家を招いて、校外の施設において音楽会を開催しています。生徒達にとっては、生の演奏を聴くことのできるよい機会になっています。当日は、目黒教室弦楽アンサンブル(中期課程の項をご参照ください)の発表の場にもなっています。

## 実技発表会

---

発表会は年に2回、春と秋に開かれています。小3以上の生徒は1学年に1回、教室の発表会に出演します。互いの演奏を聴きあうことによって、音楽を楽しみながら積極的に表現する気持ちが生まれることを目的としています。連弾、デュオ、トリオなどのアンサンブルでの参加もあり、ソルフェージュ科の生徒も出演することができます。春の発表会には、目黒教室弦楽アンサンブルも出演します。

## 5. 授業料の納入・各種手続きについて

### 授業料の納入について

- ・ 授業料は銀行口座からの引き落としとして納入いただきます。  
(引き落としが開始するまでは、現金払い又はお振込み)
- ・ 授業料は年間で定められており、授業回数に関係なく同額の月謝を納入いただきます。  
(ソルフェージュ授業が休講の8月も同額です。)

### 特別授業料について

- ・ 兄弟姉妹で通室している場合は、弟妹に特別授業料が適用されます。
- ・ 特別授業料は、当該兄弟姉妹が退室した場合、又は休室や休籍している期間は、適用されません。


### 各種手続きについて

種別	内容
休室	原則として3か月以上1年未満、教室をお休みすることができます。 ・月額1,100円(税込)の休室手数料がかかります。
転室	桐朋学園大学音楽学部附属の他教室へ転室することができます。
転科	小2以上の学年は、本科→ソルフェージュ科、ソルフェージュ→本科への転科ができます。 ソルフェージュ科→本科への転科の場合は転科試験を実施します。

## 6. 生徒募集について

**募集対象** 年少児～中学3年生

**応募方法** 下記いずれかの方法でお申込みください。

Web 志願	<p>Web 志願が可能です。</p> <p>以下 QR コードより、ホームページ内『生徒募集について』の志願フォームに必要事項を入力の上、お申込みください。</p> <p>&lt;目黒教室ホームページ『生徒募集について』QR コード&gt;</p>  <p>検定料およびお子様のお顔がわかる写真(証明書サイズ)を受験当日にご持参ください。</p>
志願書の提出	<p>志願書(資料請求又は HP でダウンロード可能です)に必要事項をご記入のうえ、検定料を添えて締切日までに目黒教室受付へご提出ください。</p> <p>郵送の場合は、検定料は試験当日にお支払いください。</p>

### 入室試験について

募集学年	検定料	試験項目
年少	3,300 円	面接のみ
年中・年長	5,500 円	面接・適性検査
小 1	11,000 円	面接・適性検査
小 2 以上 (本科)	11,000 円	面接・ソルフェージュ試験・実技試験(下記参照) ピアノ科: 小 2~小 4・・・自由曲 小 5 以上・・・ バッハ・練習曲・自由曲 各 1 曲 弦楽器科: 全学年・・・ 自由曲
小 2 以上 (ソルフェージュ科)	5,500 円	面接・ソルフェージュ試験・実技演奏(参考までに学習中の曲を 一曲演奏してください。暗譜でなくても構いません。)

※面接には、いずれの学年も、本人に保護者 1 名が同伴してください。

※試験結果は郵送で通知します。合格者には手続き書類を送付いたしますので、定められた期間内に手続きをしてください。

入室説明会(相談会)や無料体験授業などの日程はホームページ上で公開いたします。

## 7. よくあるご質問

Q. 音楽経験がないのですが、入室試験を受験できますか？

A. 年少～小学校1年生までのお子様は未習でも受験できます。

小学校2年生以上は、ピアノ、ヴァイオリン、チェロのいずれかの学習経験が必要です。

Q. 授業見学は可能ですか？

A. 授業見学は随時受け付けています。ご希望の場合は日黒教室事務局までお問い合わせください。

Q. 授業の保護者参観は行っていますか？

A. 授業参観は実施しています。各課程により実施時期や方法は異なります。

Q. 1クラスの生徒数は何名くらいですか？

A. 課程、クラスによって異なりますが、凡そ4名～8名程度です。

## 授業風景

### 年中ソルフェージュ授業



### 年長・小1 ソルフェージュ授業



## 小4・中3 ソルフェージュ授業



## 目黒教室講師

室長： 関本 昌平（桐朋学園大学音楽学部准教授）  
ピアノ科主任： 関本 昌平（桐朋学園大学音楽学部准教授）  
弦楽器科主任： 北本 秀樹（桐朋学園大学音楽学部講師）  
ソルフェージュ科主任： 鷹羽 弘晃（桐朋学園大学音楽学部准教授）

### ソルフェージュ科

安西房代	岩田和音	大道瑠美	中江智子	花田美佐子
廣瀬麻帆	堀井佐知子	松川文子	光安優子	向笠愛里
依田美都	渡辺伶奈	山本優衣		

### ピアノ科

竹内啓子	浅野真弓	安西房代	五十嵐薫子	今村真理
岩倉孔介	岩田和音	遠藤明佳	加藤美知子	金悠里
栗原真知子	佐々木京子	宍戸美和子	大長美由紀	廣瀬麻帆
堀井佐知子	松川文子	光安優子	武藤都世子	依田美都
米山多佳子	渡辺伶奈			

### 弦楽科

北本秀樹	岩澤麻子	大平紘子	小林朋子	小林麗子
佐々木歩	清水涼子	鷺見恵理子	勅使河原真実	永井公美子
中江智子	松岡典子	矢島彩	宇野陽子	

## 弦楽アンサンブル

大宅一哉 中江智子 永井公美子 宇野陽子

## 作曲科

桐朋学園大学講師陣

## 副科作曲科

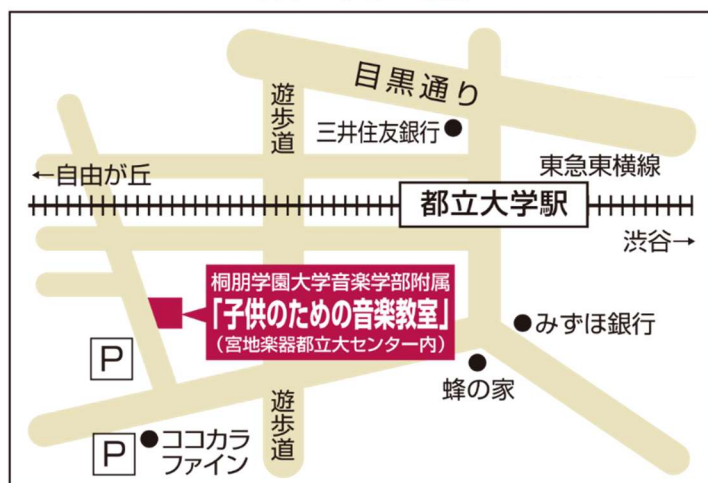
桐朋学園大学講師陣

## 桐朋学園音楽部門について

---

- 1948年 斎藤秀雄、井口基成、伊藤武雄、吉田秀和らにより、東京家政学院（市ヶ谷）に「子供のための音楽教室」開設
- 1952年 桐朋女子高等学校に音楽科を併設
- 1955年 桐朋学園短期大学の開学
- 1959年 柿の木坂教室(初期課程 東京) 開設
- 1961年 桐朋学園大学音楽学部の開学
- 1992年 柿の木坂教室閉鎖 目黒教室として開設
- 1995年 富山市に桐朋オーケストラ・アカデミー開設
- 1999年 富山市に桐朋学園大学院大学を開設
- 2017年 桐朋学園大学に大学院音楽研究科 修士課程および博士後期課程を設置
- 2018年 「子供のための音楽教室」創立70周年

## 案内図



●最寄り駅 東急東横線 都立大学駅下車 徒歩4分